

Torey Times

vol. 1

2025年6月1日発行



代表取締役社長

はやかわ のりひと
早川 徳仁

株式会社トーレイは1963年（昭和38年）に創立し、長年にわたり山梨県内で地域に密着した事業を営んできました。「24時間365日対応」を強みに成長を続けてこられたのも、ひとえに社員の皆さんのご協力のおかげに他なりません。今回、皆さんの活躍を社内だけでなく、お取引先様やご家族にも知っていただくために、社内報を創刊する運びとなりました。会社としての考え、皆様への想いを、まずはお伝えしたいと思います。

強みを活かしつつ、 時代に合わせた働き方を

当社が60年以上の歴史を紡いでこられたのも、お客様に喜ばれる仕事を行ってきたからでしょう。それが、仕入れ業者様をはじめとしたお取引先様の売り上げとなり、ひいては皆さんの給与へと還元される循環を生んでいます。トーレイに関わるすべての人との共存共栄。それがこの会社の軸となります。

働き方改革が進む中で、私はより一層社員の皆さんやそのご家族の生活を守る必要があると考えています。もちろん仕事をしている以上は、困難と直面することもあるでしょう。それでも楽しく、やりがいをもって働ける環境を提供するのが社長としての私の目標。そのために何ができるのかを、日々模索しています。

仲間やご家族との交流を促進

当社が掲げているのは、「仲間を助け、仲間を信じ、仲間と笑う」こと。そのためにここ数年、ゴルフコンペや魚釣り愛好家が集まるフィッシングクラブの創設など、社員同士の交流を促す場を数多く提供するようになりました。

こうした活動を行う際には、必ず社内に向けてメン

バー募集の通達を出しています。それにより、普段なかなか交流する機会のない他部署のメンバーとも、コミュニケーションを取るきっかけづくりを行えています。また、これらの活動は、社員だけでなくそのご家族もご参加いただけるものであり、登山ではお子様も一緒に楽しむ姿が見られました。年に1回開催する社内のバーベキュー大会でも、私は普段支えてくださる社員のご家族に挨拶をして回ります。ご家族に皆さんの会社での様子や、一緒に働く仲間について知っていただく良い機会になっているのではないのでしょうか。

若手の活躍を促す環境づくり

我々の仕事は、これから先も長く社会に求められる業種ですが、昨今の人手不足の影響は少なくありません。業界全体の魅力を発信していくためには、特に若手の活躍の場を増やす必要があります。その一環として、皆さんが改善策を提案しやすい、風通しの良い環境をとものつくっていきましょう。

このような環境を実現するためには、私自身も皆さんの模範となるべく努力を続ける所存です。実は、私は先代との血縁関係はなく、一社員からキャリアを積んできました。だからこそ、社員一人ひとりの声が届きやすい組織の重要性を理解していますし、8年前に社長を引き継いで以来、バトンを渡せる次世代の育成にも力を注ぎできました。今後も社員から役員を選出すべく、より一層の組織体制の強化に尽力します。

トーレイでしか提供できないサービスでファンを増やし、時代の変化に適応しながら新たな挑戦を続けていきましょう。社内報を通じて、皆さんの活躍が見られることを楽しみにしています。

トーレイの全貌を大解剖!

一人ひとりの日々の努力により、当社は成長を続けることができます。創刊号では、仲間たちがどこでどのように職務に励んでいるのかをご紹介します。各部署への理解を深めましょう!



営業企画課とは

既存のパッケージではなく、お客様のご要望に合わせて企画やご提案を行い、建物や商品を製作します。施工の際は現場管理も務めています。

部署の強み

私たち営業企画課には、他部署のような決まった業務はありません。お客様からご要望をいただき、他部署や協力会社との繋がりを活かして、求められる建物や製品を形にすることが仕事。枠にとらわれない柔軟性が強みだと考えています。



今後の目標

お客様から「まずトーレイに相談しよう」という評価と信頼を得ることです。臨機応変に対応できるという強みが評判として広まれば、ご紹介いただける案件が増えるでしょう。評判が評判を呼び、長いお付き合いのお客様が増える状況を作っていきたいと考えています。

営業 企画課

【所属人数】5名



課長

みぞた

のりゆき

溝田 訓之 さん

総務部

【所属人数】5名
(総務課2名、
経理課3名)



課長代理

のざわ

野澤 ひとみ さん

総務部とは

総務課では、従業員の勤怠管理、仕入れた商品の検品や請求書の処理を担当しています。経理課では、取引先への支払いやお客様への請求書の発行、それに伴う入金管理を担当。そのほか9月の決算に向けた月次処理データの作成も行っています。

部署の強み

来客の際に、電話対応中でなければ、全員が立ち上がって挨拶しています。また電話対応については、迅速かつ確実に対応部署に繋ぐことを意識しながら必要な情報をお伺いし、すぐにメールで引き継ぎます。



今後の目標

生産性向上のための取り組みを増やすことです。例えば経理課では、簿記や建設業簿記の資格取得を後押ししていますし、総務課では建設業に必要な知識を得るために、セミナーへの参加を促しています。

生体研究室

【所属人数】
役員数名
社員3名



課長代理

やえもり

つよし

八重森 剛さん

生体研究室とは

生体エネルギー技術開発では、独自に生体エネルギーを研究し、製品開発を実施。水処理事業の推進では、工場排水を放流前に浄化するサービスの研究を進めています。

部署の強み

自由な発想でさまざまな実験を行うのが、生体研究室です。現在は「食べ物の鮮度保持」の研究を進めていますが、進捗は芳しくありません。しかし、難解な状況への試行錯誤を楽しめる環境が、当部署の強みだと思います。



今後の目標

水処理事業を会社の柱の一つにすることが目標です。この取り組みには多角的な視点と発想力、そして継続的な実験が必要。当初は5年で軌道に乗せる予定でしたが、すでに3年が経過しました。あと3年を目標に成果を出し、全社に貢献したいと考えています。

サービス1課とは

お客様から依頼を受け、故障や不具合の対応をすることが主な業務です。24時間365日稼働しており、夜間の勤務は当番制。日時指定がない限り、当日に修理を完了しています。

部署の強み

依頼があれば、どのメーカーの機械修理にも対応できることが強みだと考えています。知識や経験が必要不可欠な業務のため、人材育成が欠かせません。若手社員は先輩社員に同行し、あらゆるケースに対応できるように経験を積んでいます。

今後の目標

より注力していきたいことは、お客様とのコミュニケーションを大切にすることと、スキルを磨くことです。作業終了時に報告を行い、周辺機械に不具合がないかなどの聞き取りを徹底するなど、対話力と技術力を磨き、1課全体の実力向上を図ります。



サービス1課

【所属人数】8名



課長

さかもと

たかひこ

坂本 貴彦さん

サービス2課

【所属人数】4名



あめみや

すすむ

課長 雨宮 進さん

サービス2課とは

主な業務は、冷凍設備や店舗設備、およびコンビニエンスストアの冷設機器の保守点検です。

部署の強み

故障前に保守点検を実施することで、予測できない故障を回避できます。長年の信頼関係を築いているお客様、例えば双葉サービスエリアの「レストラン山交」様では、年に2回の点検を実施。問題を回避できれば安定した営業継続に繋がるため、お客様に喜んでいただいています。



今後の目標

保守点検の数を増やすことが目標です。お客様に積極的な提案を行い、事前の保守点検によって、修理の数を減少させたいと考えています。また、2025年からフロン排出抑制法に則り、監査を実施。お客様に周知し、安心して機器をご利用いただけるよう努めます。

工事 管理課

【所属人数】7名



いとう やすお

課長 伊藤 康夫さん

工事管理課とは

冷蔵庫や冷凍庫、さらに住宅や商業施設などの空調工事を行っています。業務は幅広く、巨大な冷蔵庫や-50℃の冷凍庫、大型商業施設や公共施設の工事まで担っています。

部署の強み

自社の職人のみで工事を行うことで経費を削減し、効率良く作業を進められることが強みだと思っています。週1回のミーティングで進捗を確認し、適切な工程を組むことで、業務の円滑化を実現しました。また、設計から施工、整備まで全てを自社で担うことは、顧客の安心にも繋がっているのではないのでしょうか。



今後の目標

若手社員のスキル向上を促し、部署全体の力を引き上げることが目標です。全員がプロフェッショナルを目指すように、先輩が後輩をしっかりとサポートしていきます。



工場開発課とは

現場の請け負いや、他社様から依頼を受けて製品の製造や取り付けを行っています。店舗やレストランの厨房で使用するステンレスフードが代表例。現場ごとに寸法が異なるため、オーダーメイドで対応しています。

今後の目標

ベテランの2名から加工技術を継承し、全員が一人前になることが目標です。一人ひとりが高いレベルで作業ができるようになれば、仕事の幅が広がり、業務を分散させることが可能になります。また作業効率が上がり、後継者の人材育成もスムーズに行うことができるでしょう。

部署の強み

一番の強みは、自社加工が可能などと考えています。例えば急な依頼を受けたときに、材料さえあれば山梨県内の案件に限り、当日中に加工することも可能です。

工場 開発課

【所属人数】5名



むらまつ たくお

工場長 村松 豪さん



溶接焼け取り作業中の小林さん 溶接作業中の三浦さん

／深まる絆！／

トーレイの定例行事・部活動紹介

トーレイの経営方針には、「社員全員が一人ひとりに興味を持ち、会社は家族であることを常に思いましょう」という一節があります。職場を離れると、その人の異なる一面が垣間見えたり、共通の趣味を通じてより親密なコミュニケーションが取れるようになったりするものです。社員だけでなく、そのご家族も含めて交流ができ、大きなチームとなっていくことを目指して行っている活動を、いくつかご紹介します。

福島取締役に
聞きました！

社内イベント

バーベキュー

年1回、5月頃

毎年、社員と家族をあわせて80人規模でのバーベキューを開催しています。ゲームや景品抽選会のほか、釣り堀りが併設された会場を利用するなど、家族や子どもたちに楽しんでもらえるように進めています。



忘年会

年1回、12月最終営業日

1年の労をねぎらう全員参加のお泊まり忘年会。毎年、当番の幹事が趣向を凝らして盛り上げてくれます。宿泊を伴うため、心おきなく1年に1度の宴席を社員全員で楽しめる定例行事です。



部活動

ゴルフコンペ

年2回、4月・10月頃

若手社員もどんどん増員中！スコアはほどほど、楽しいゴルフです。



30回開催しています！

ツーリング部

年1～2回、5月・11月頃

バイク乗りが集まり、グルメや観光を楽しみながら目的地を目指します。



11回開催しています！

登山部

年2回、春・秋

竜ヶ岳、石割山、三方山など、県内の山々を続々と踏破。ご家族連れでの参加も多く見られます。健康増進にも一役買っています！



5回開催しています！

ボウリング部

年2回、3月・11月頃

年齢層も幅広く、回を追うごとに着実に盛り上がりを見せています。最大勢力になる日も近い？



5回開催しています！

フィッシングクラブ

年1回、不定期

腕自慢の太公望がそろっています。「どこ行く？何釣る？」すでにその段取りが楽しい！



2回開催しています！

ダーツ部

若手を中心に新規発足しました。これからどのような盛り上がりを見せるか、期待の部活です。



1回開催しています！

仕事も遊びも一生懸命！「仲間を助け、仲間を信じ、仲間と笑う」。そんな仲間づくりをしていきましょう！

トーレイのSDGsを学ぼう！

SDGs委員会の取り組み紹介！

4年前に発足したSDGs委員会は、フロン回収から始まり、今ではペットボトルキャップの寄付など、着実に活動の幅を広げています。委員長を務める大久保さんに、成り立ちや今後の方針を伺いました！

SDGsの取り組みを始めたきっかけ

企業として、環境問題に取り組む必要性を感じたこと

事業活動の中で業務用の冷蔵庫やエアコンを取り扱っているため、温室効果ガスのフロンは身近な存在でした。さらに、社会全体で環境問題への意識が高まる中、企業として環境負荷を減らす必要性を感じ、4年前にSDGs委員会が発足しました。発足後、真っ先に取り組んだのはフロンの回収と処理です。

現在メンバーは10数名。私は3年前から参加しており、2024年10月から委員長を務めています。



SDGs委員会 委員長

工事管理課 課長代理 おおくぼ よういち
大久保 陽一さん

取り組んだ中で最も手応えを感じた活動

ペットボトルキャップの回収

委員長になってから開始したペットボトルキャップの回収活動です。キャップを寄付先の企業に渡すと、ワクチン購入費用などに充てられ、世界の子どもたちへ送られます。この仕組みを知らせるため、ポスターを掲示したり朝礼で呼びかけたりしながら、皆さんに協力を仰いできました。社内に設置した回収箱にキャップが溜まっている様子を見ると、嬉しく思います。



フロン回収実績 (2024.4/1~2025.3/31)

回収させて
いただいた企業 **全157社**
機器台数 **503台**
回収量 **1,909.421kg**



ペットボトル キャップの回収量 (2024.10/1~2025.3/31)

37,285個



今後の目標

SDGsの取り組みを推進するには、社員教育や啓発活動を継続的にを行い、社員の意識を高めていくことが大切です。そのために、まずは若手社員の話を聞く機会を増やしていきたいと考えています。

皆さんへメッセージ

皆さん一人ひとりの意識や行動が、企業の未来を大きく左右すると思っています。環境に配慮した行動や社会に貢献する活動を通じて、ともに良い社会を作り上げていきましょう！



社員の出身小学校に
絵本を寄贈しました！

社内報

トーレイ

タイムズ

Torey Times

創刊のお知らせ

偶数月の
1日に
発行！

発行の
目的

トーレイの「今」と「想い」を、皆様へ

この度、
トーレイで社内報を
発行することになりました。
会社の「今行っていること」と
「大切にしている想い」、そして社員
一人ひとりの「情熱」を、ご家族や
お取引先の皆様をはじめとする
社内外の方々へお届けします。
知りたい情報、読みたい企画など
がございましたら、ぜひお申
し付けくださいませ。